登記・供託オンライン申請システム

登記オンライン申請受付代行システム　稼動訓練
実　施　要　領

平成２３年９月

法務省民事局総務課　登記情報センター室

受付代行システム稼動訓練

1　訓練の目的

法務省民事局では，登記・供託オンライン申請システム（以下「本システム」といいます。）に，申請等手続をすることができない障害が発生した場合において，速やかにその復旧をすることが困難であると見込まれるときは，不動産登記及び商業・法人登記の申請の「受付」までを代行する，登記オンライン申請受付代行システム（以下「受付代行システム」といいます。）による運用を行うこととしています。

本システムの運用を開始し，約半年が経過しているところ，本システムを利用される皆様に，受付代行システムへの登記の申請方法について理解を深めていただくことを目的として，本システムの利用者のご参加を想定した受付代行システムの稼動訓練を行います。

2　訓練実施日時

平成23年10月8日（土）（3連休の初日）
午前8時30分から午後1時まで

※　受付代行システムへ申請を送信することができるようになる時間は，システム切替作業（約30分）を行った後，午前9時頃からとなります。
　時間が前後する場合がありますので，訓練当日は，本システムのホームページのお知らせ欄をご確認いただきますようお願いします（本資料3P参照）。

※　申込みは不要です。

受付代行システムには，次の申請様式を送信することができます。

1　不動産登記申請書

（1）　登記申請書（表示に関する登記）
（2）　登記申請書（権利に関する登記）
（3）　登記嘱託書（表示に関する登記）
（4）　登記嘱託書（権利に関する登記）

2　商業・法人登記申請書

（1）　登記申請書（会社用）：株式会社，特例有限会社，合名会社，合資会社，合同会社，外国会社
（2）　登記申請書（会社支店の登記同時申請用）
（3）　登記申請書（会社以外の法人用）
（4）　登記申請書（法人従たる事務所等の登記同時申請用）
（5）　登記申請書（個人商人用）：商号，支配人，未成年，後見人
（6）　登記嘱託書（会社用）：株式会社，特例有限会社，合名会社，合資会社，合同会社，外国会社
（7）　登記嘱託書（会社支店の登記同時申請用）
（8）　登記嘱託書（会社以外の法人用）
（9）　登記嘱託書（法人従たる事務所等の登記同時申請用）
（10）　登記嘱託書（個人商人用）：商号，支配人，未成年，後見人

（注）　補正及び取下げは対象外

３　稼動訓練の内容

(1) 本システムのホームページに掲載される「受付代行システムによる運用開始」の旨のお知らせ（午前９時頃）を契機として，利用者ソフトの操作を行い，受付代行システムへ登記の申請を行います。

(2) 利用者ソフトの処理状況が「【受代】受付完了」となることを確認します（午前１０時頃以降）。

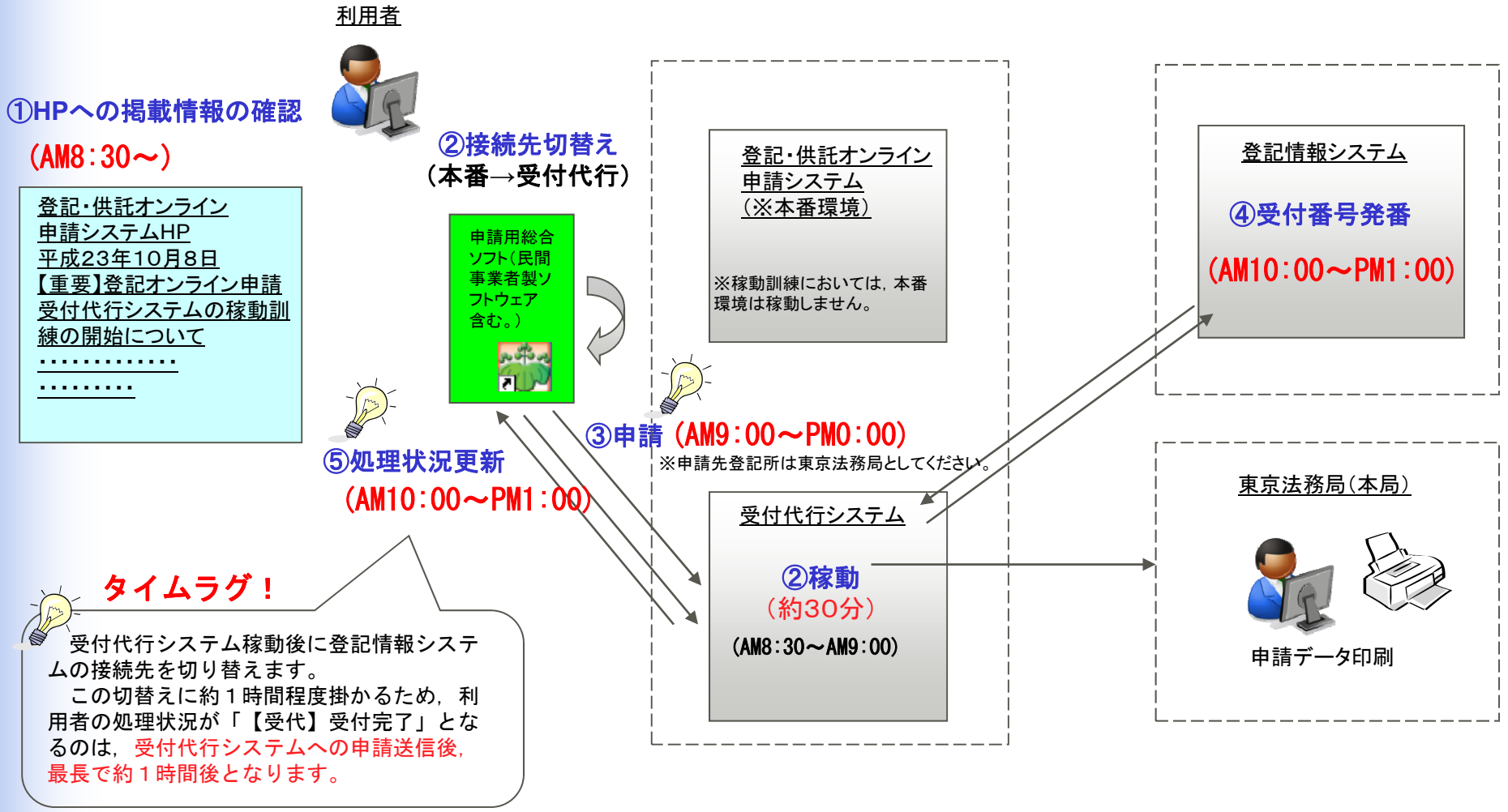
(3) 以上で訓練は終了です。利用者ソフトを操作し，稼動訓練前の状態（環境）に戻します。

※１　本訓練においては，法務局ホームページでのお知らせは行いません。
※２　本システムの操作サポートデスクでは，稼動訓練の訓練内容，制限事項等の稼動訓練のシナリオに関する事前のお問い合わせのほか，訓練当日に受付代行システムへの登記の申請に係る申請用総合ソフトの操作方法について，案内を行います。
　稼動訓練当日は，多くのお問い合わせに対応するため，受付代行システムへの登記の申請に係る申請用総合ソフトの操作方法に関するお問い合わせに限定させていただきます。
　なお，お問い合わせ対応時間は，１０月８日（土）午前８時３０分から午後１時までとなります。

受付代行システム稼動訓練

４　稼動訓練の概要

本システムのホームページのお知らせ欄への「受付代行システムの稼動訓練の開始」の旨のお知らせの掲載を契機に訓練を開始し，同欄への「受付代行システム稼動訓練終了」の旨の掲載により訓練を終了します。



受付代行システム稼動訓練

必ずお読みください！

５　訓練時の制限事項

稼動訓練後の翌業務日のシステムの運用に影響を与えないよう，本訓練では次のとおり制限を設けさせていただきます。

(1) 訓練の範囲

今回の稼動訓練においては，受付代行システムへの申請までを訓練の範囲とし，障害復旧後の本番環境への「オンライン処理申出様式」の送信，処理の訓練までは行いません。

(2) 申請先登記所

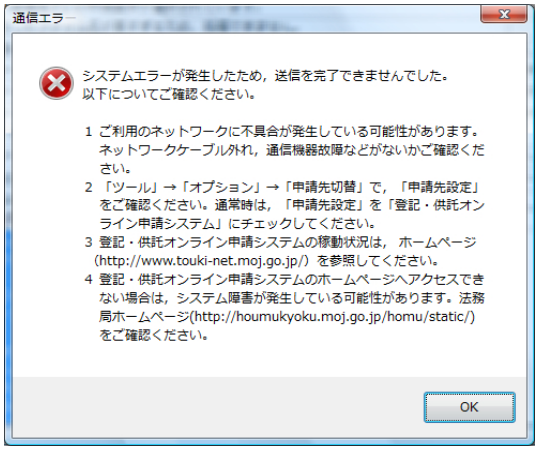
東京法務局（本局）のみとなります。

※　他の登記所宛ての登記の申請は，便宜「中止/却下」となります。

(3) 訓練に関する注意事項

ア　受付代行システムへの登記の申請の送信は，**午前９時頃から午後０時まで**とします。

※　上記時間外に申請を送信しようとした場合，右図の通信エラーメッセージが出て送信することができません。



イ　受付代行システムへ送信した登記の申請に係る処理状況の更新は，**午前１０時頃から午後１時まで**とします。

重要　※　上記時間内に処理状況を更新し「【受代】受付完了」としなかった申請は，稼動訓練終了後，当該データを削除することができなくなるため，必ず時間内に処理状況を更新していただく必要があります。

ウ　稼動訓練当日は，オンライン登記情報検索が利用できませんので，不動産登記の「所在」・「地番」及び商業・法人登記の「商号（名称）」・「本店（主たる事務所）」は，適宜の情報を入力してください。

エ　受付代行システムへの登記の申請においては，電子納付をすることができません。

オ　訓練の際には，登記の受付番号を発番しますが，当該訓練用の申請につき，その後の事務処理がされるものではありません。

６　訓練用の申請データについて

「稼動訓練用のデータフォルダ」を提供しますので，ご活用ください。

なお，利用者において，訓練用に自ら申請データを作成し，受付代行システムに送信することを禁止するものではありません。

ただし，この場合，本資料4ページに記載の制限事項にご注意いただく必要があります（特に5の(2)及び(3)イ。）

※　通常時の登記の申請同様，電子署名が必要となります。

(1) 申請用総合ソフトで「稼動訓練用データフォルダ」にデータを切り替えて申請をする方法

本資料6ページから24ページまでの手順書を参考とし，提供する稼動訓練用データフォルダにアクセス先のファイルパスを切り替えた上，受付代行システムへ登記の申請を送信してください。

また，訓練終了後は，元の状態に戻してください。

メリット　*通常業務に使用するデータフォルダと使い分け，訓練に参加することができます。*

(2) 民間事業者製ソフトで訓練に参加する方法

ご利用の民間事業者製ソフトを提供する民間事業者のホームページ等で案内される方法により，受付代行システムへ登記の申請を送信することができます。

なお，ご利用の民間事業者製ソフトを使用した稼動訓練への参加の可否，利用方法等については，当該ソフトを提供する民間事業者にお問い合わせください。

１　事前準備

(1) 申請者情報の登録

受付代行システム稼動訓練当日は，申請者情報の登録をすることができません。
１０月７日（金）の利用時間内（８時３０分から２１時まで）までに登録をしてください。

(2) 電子証明書の準備

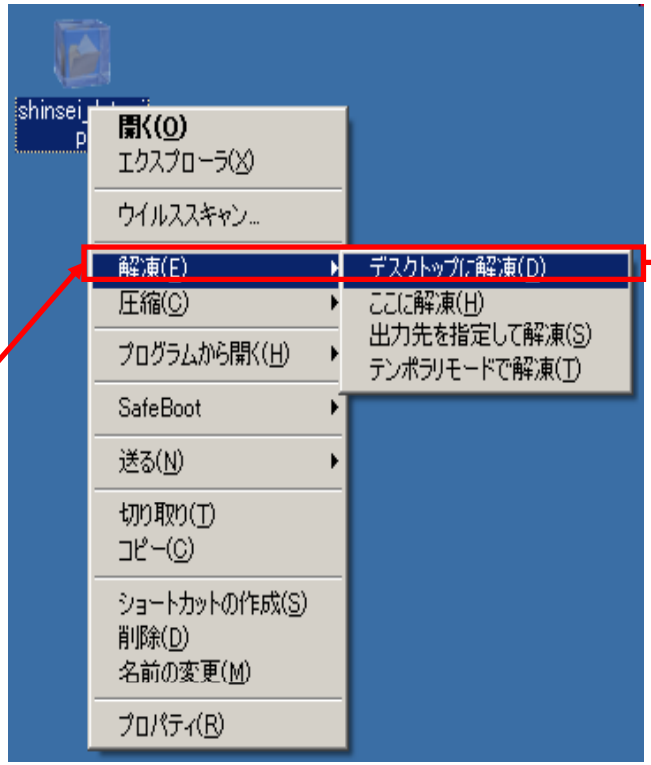
提供する申請データには電子署名はされていません。電子署名ができる環境の準備をお願いします。

手順書　受付代行システム稼動訓練

(3)「受付代行システム稼動訓練用データフォルダ」の準備

登記・供託オンライン申請システムホームページのお知らせ欄で公開する稼動訓練用のデータフォルダを格納しているZipファイルをダウンロード・解凍して，デスクトップ等の任意の場所に保存してください。

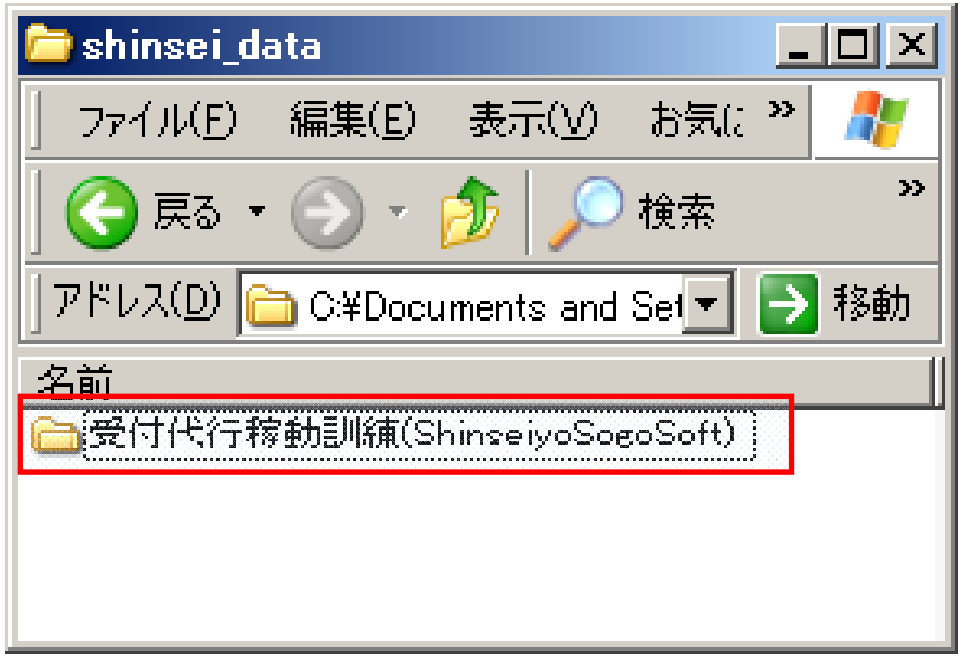
右クリック



解凍(E)→デスクトップに解凍(D)を選択

「解凍フォルダの指定」→「OK」

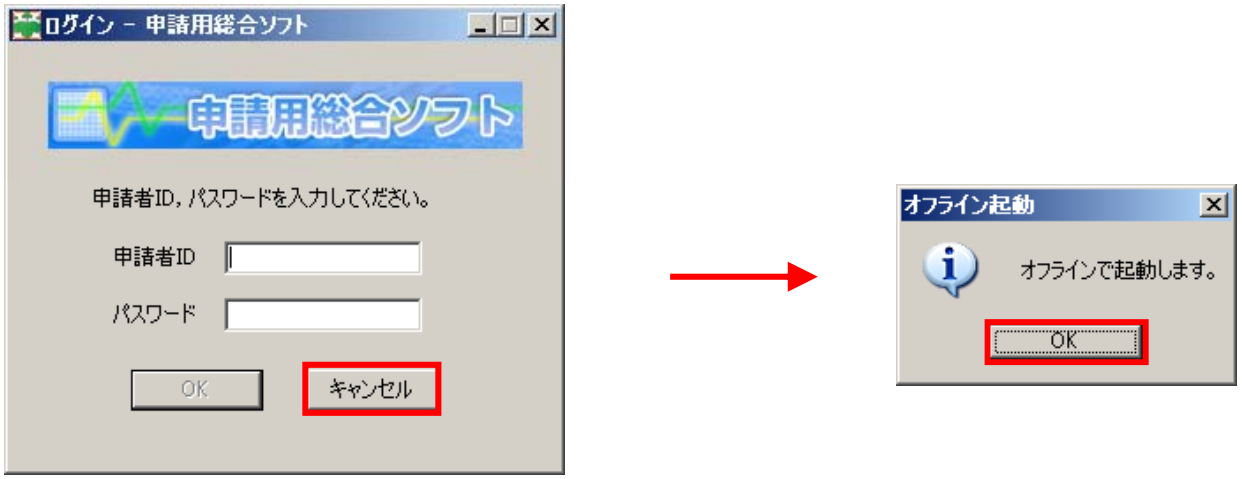
（次頁に続く）



解凍後の「受付代行稼動訓練（ShinseiyoSogoSoft）」が，訓練で使用するデータフォルダとなります。

２「稼動訓練用データフォルダ」にデータを切り替えて申請を送信する操作手順

(1) 申請用総合ソフトのログイン画面で「キャンセル」ボタンをクリックし，オフラインで起動します。



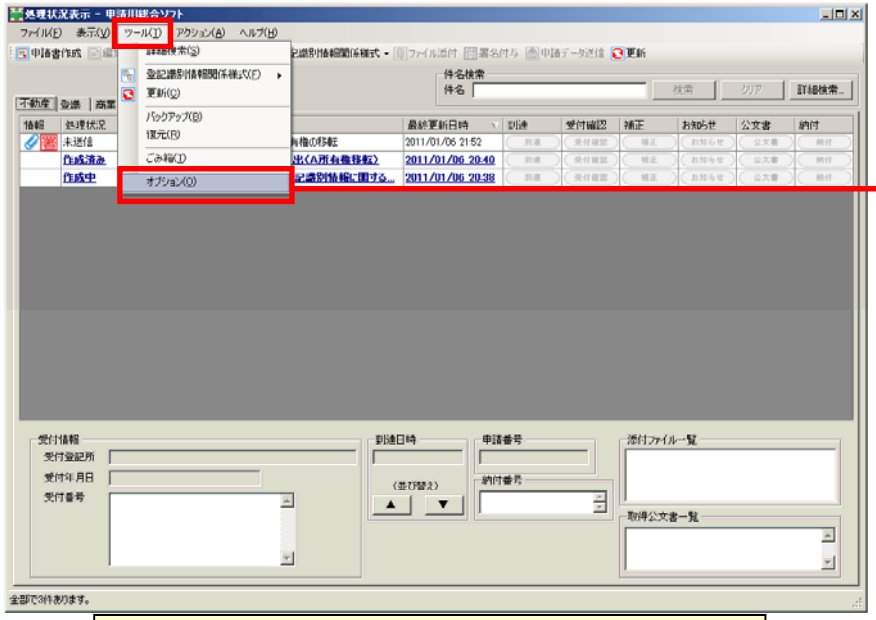
「キャンセル」をクリックし，オフラインで起動します。

手順書　受付代行システム稼動訓練

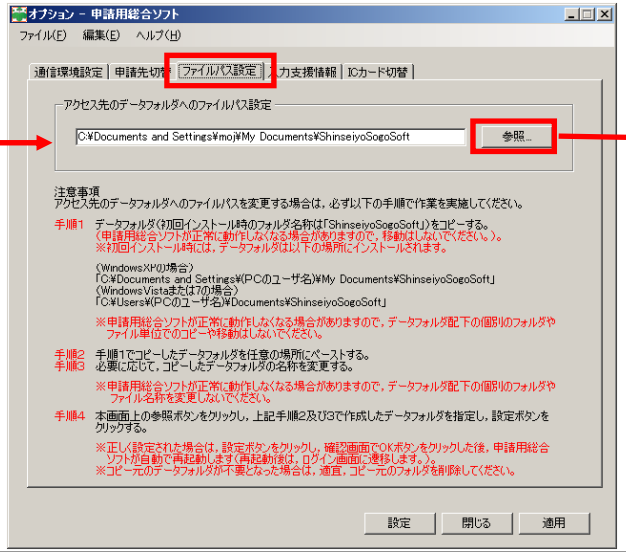
(2) アクセス先のデータフォルダの設定を受付代行稼動訓練用のデータフォルダに切り替えます。

※　申請用総合ソフトの初回インストール時には，データフォルダは，以下の場所にインストールされます。
- WindowsXPの場合…「C:¥Documents and Settings¥(PCのユーザ名)¥MyDocuments¥ShinseiyoSogoSoft」
- WindowsVista又は7の場合…「C:¥Users¥(PCのユーザ名)¥Documents¥ShinseiyoSogoSoft」

訓練時には，アクセス先のデータフォルダへのファイルパス設定を，本手順書１(3)で保存したデスクトップ等の任意の場所のデータフォルダに変更します。



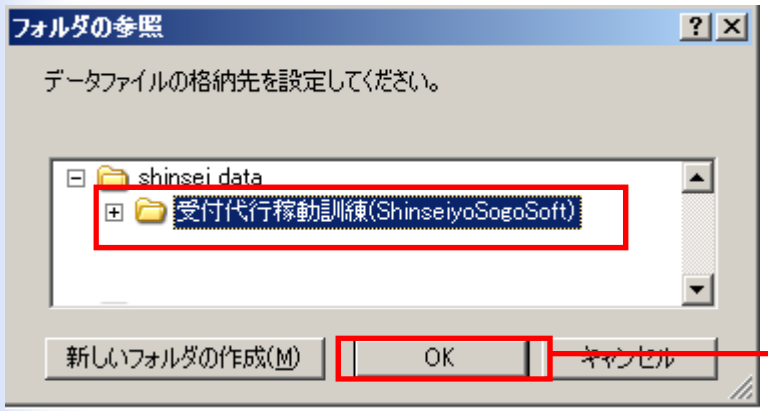
「ツール」メニュー→「オプション」



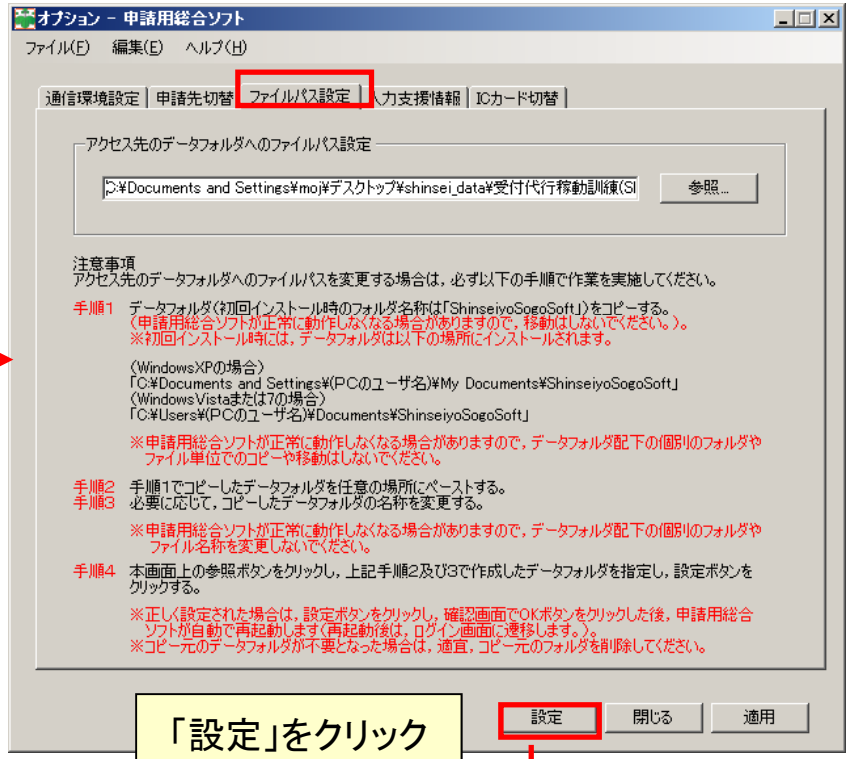
「ファイルパス設定」→「参照」をクリック

（次頁に続く）

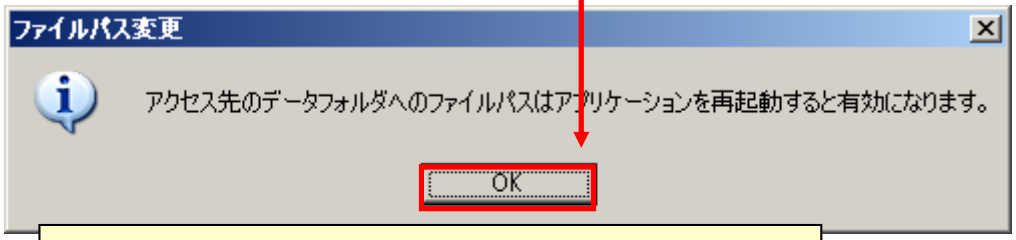
手順書　受付代行システム稼動訓練



「shinsei_data」フォルダ配下の「受付代行稼動訓練（ShinseiyoSogoSoft）」を選択し「OK」をクリック



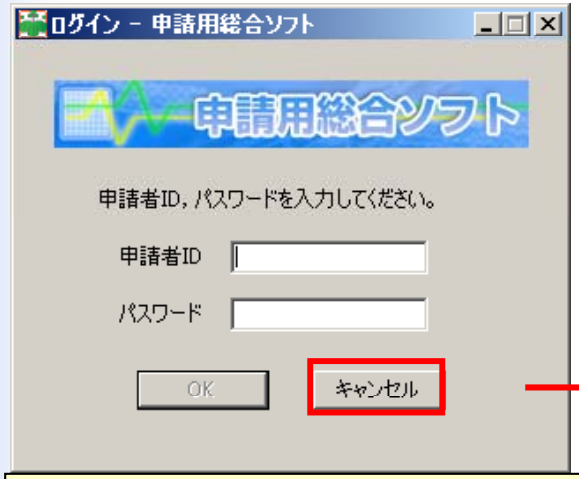
「設定」をクリック



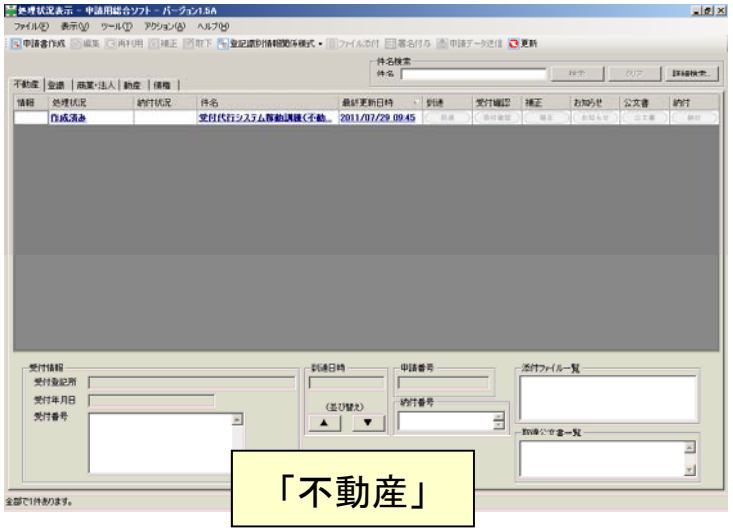
「OK」をクリック→申請用総合ソフトの再起動

手順書　受付代行システム稼動訓練

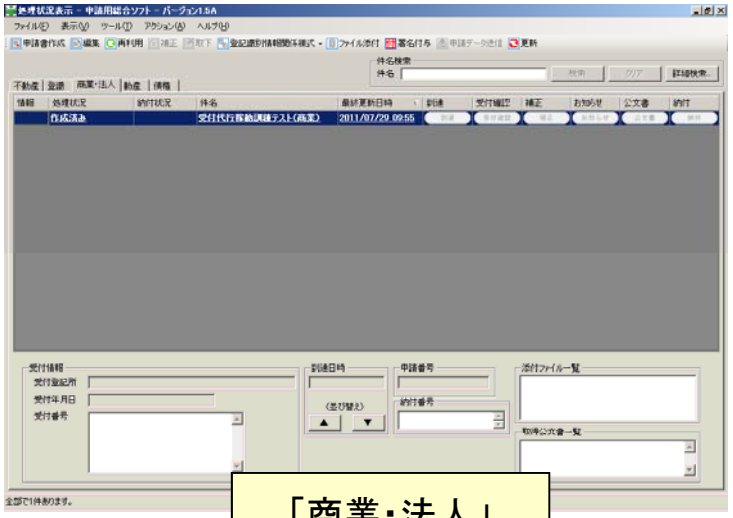
(3) 設定を受付代行稼動訓練用のデータフォルダに切り替えた後，申請用総合ソフトを起動します。
「不動産」タブと「商業・法人」タブに１件ずつ申請データを保存しています。



再起動後，「キャンセル」をクリックし，オフラインで起動します。



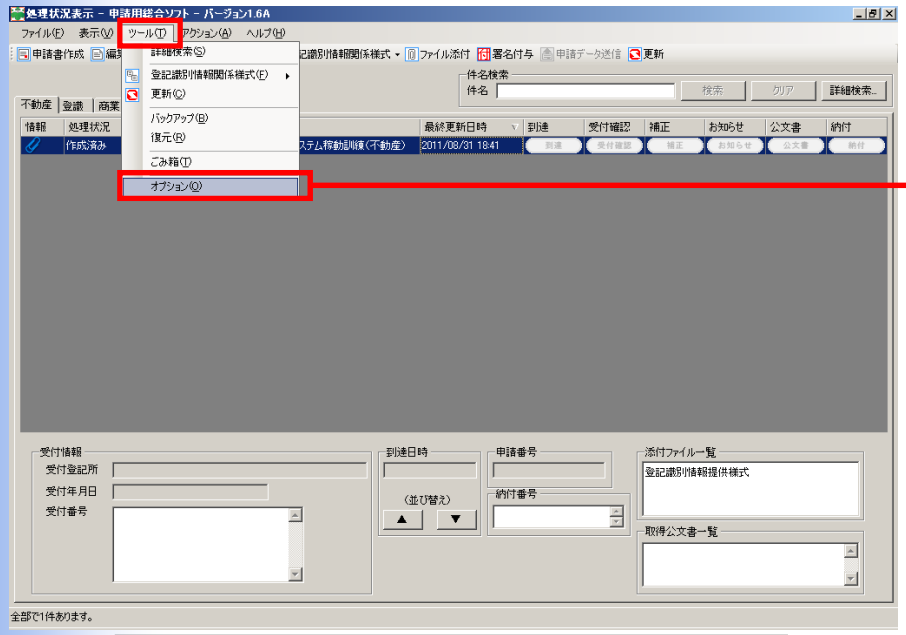
「不動産」



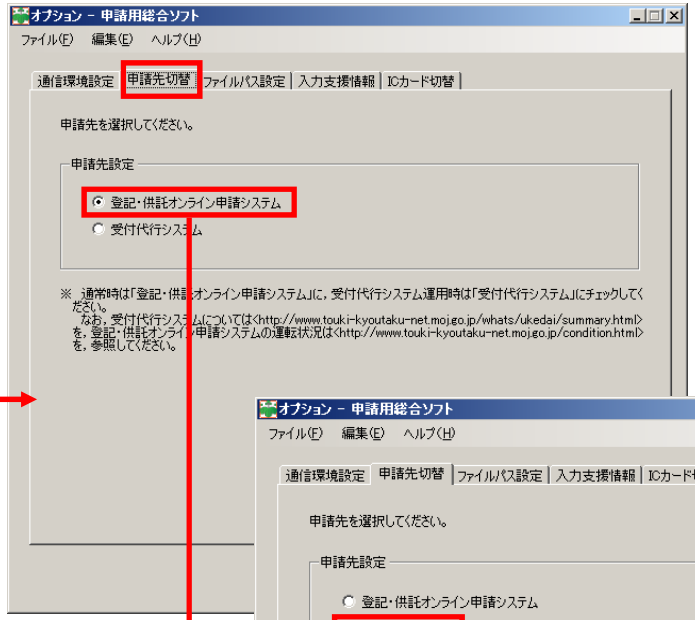
「商業・法人」

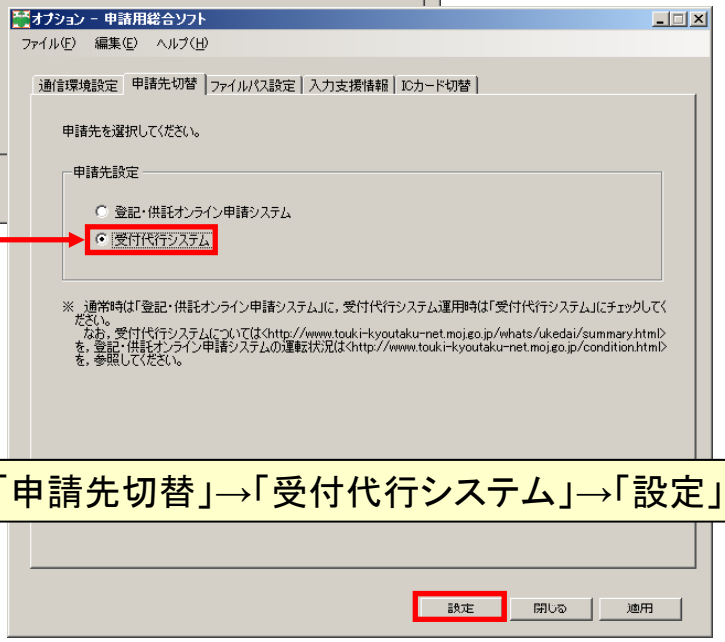
手順書　受付代行システム稼動訓練

(4) 申請先を「登記・供託オンライン申請システム」から「受付代行システム」に切り替え，ソフトを終了します。



「ツール」メニュー→「オプション」



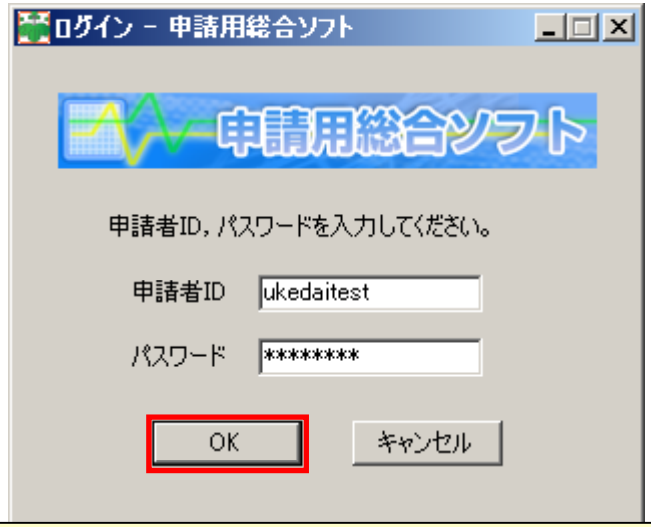


「申請先切替」→「受付代行システム」→「設定」

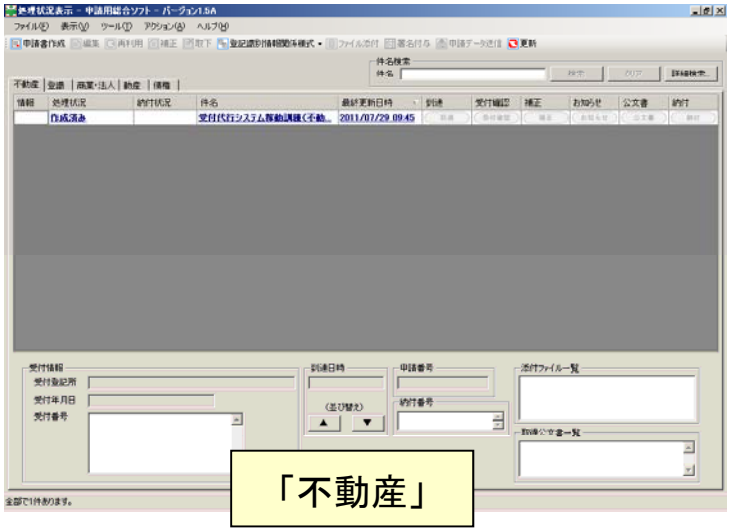
設定後，一度ソフトを終了させてください。

手順書　受付代行システム稼動訓練

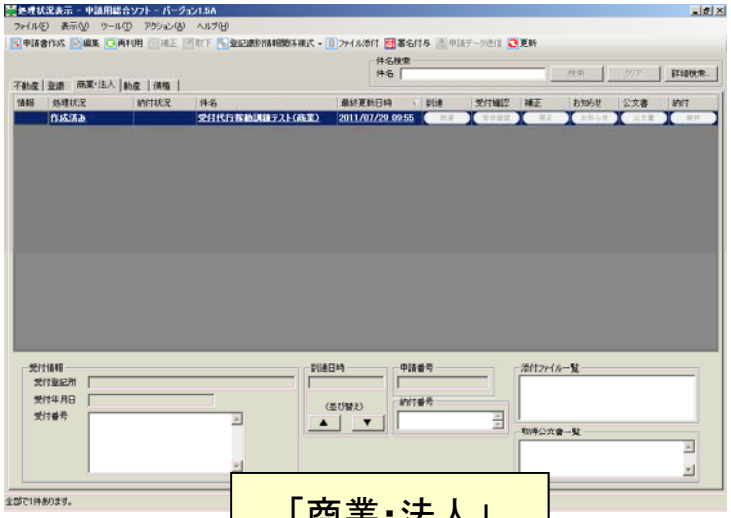
(5) 受付代行システムにログインします。



「申請者ID」及び「パスワード」入力→「OK」
受付代行システムにログインします。



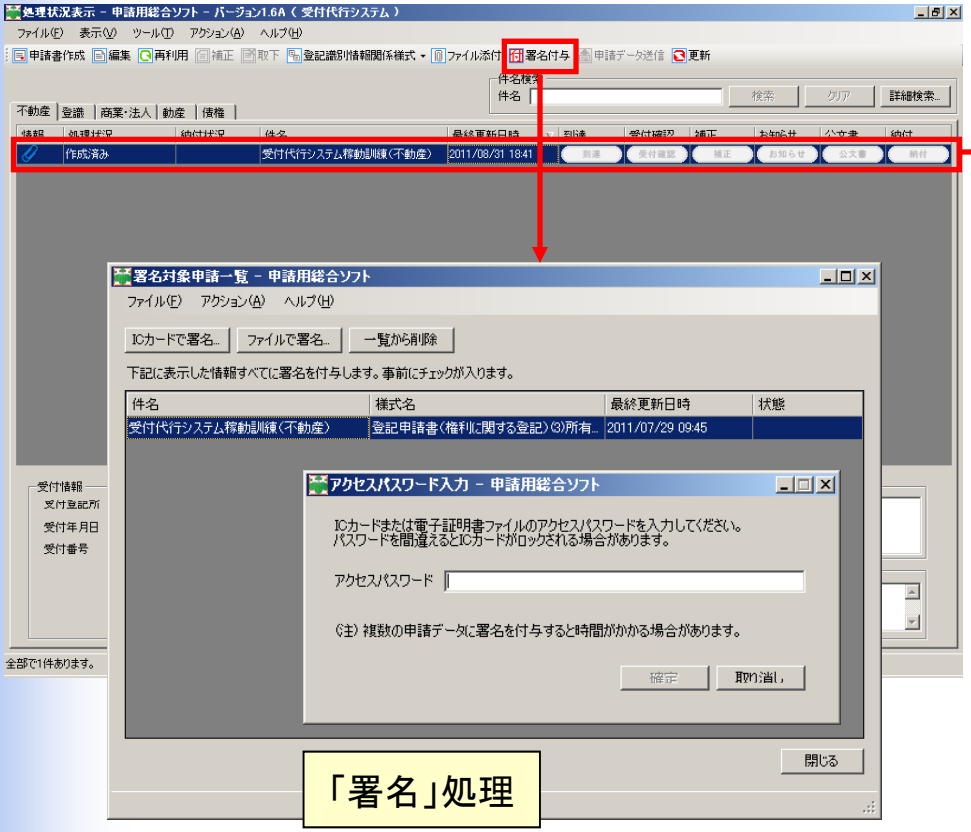
「不動産」

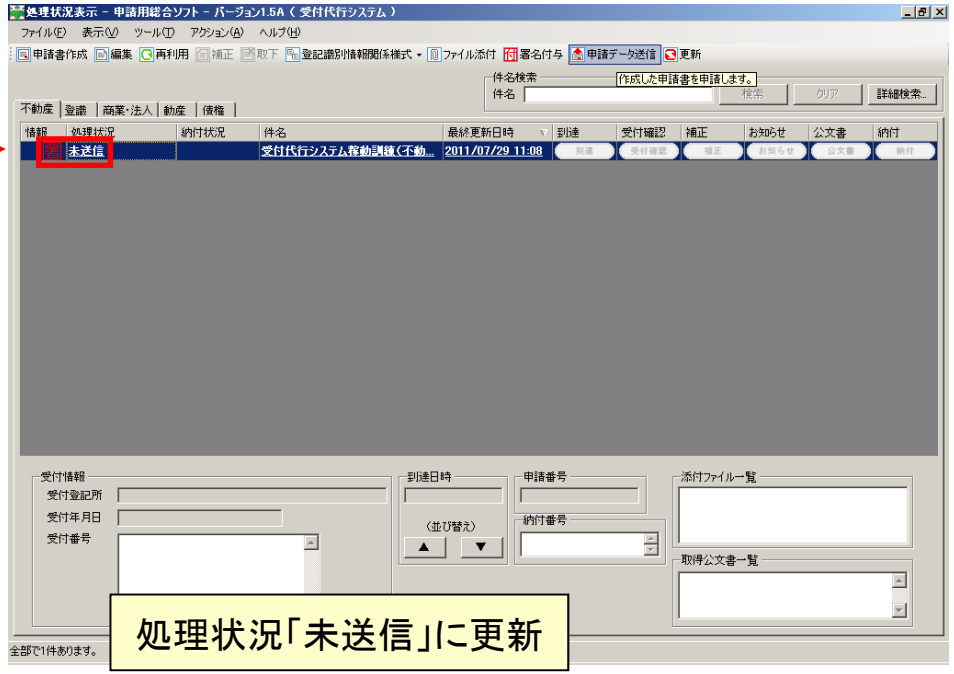


「商業・法人」

手順書　受付代行システム稼動訓練

(6) 提供する申請データに電子署名はされていませんので，参加者において電子署名をお願いします。
なお，稼動訓練においては，「ファイル添付」等の処理は不要です。

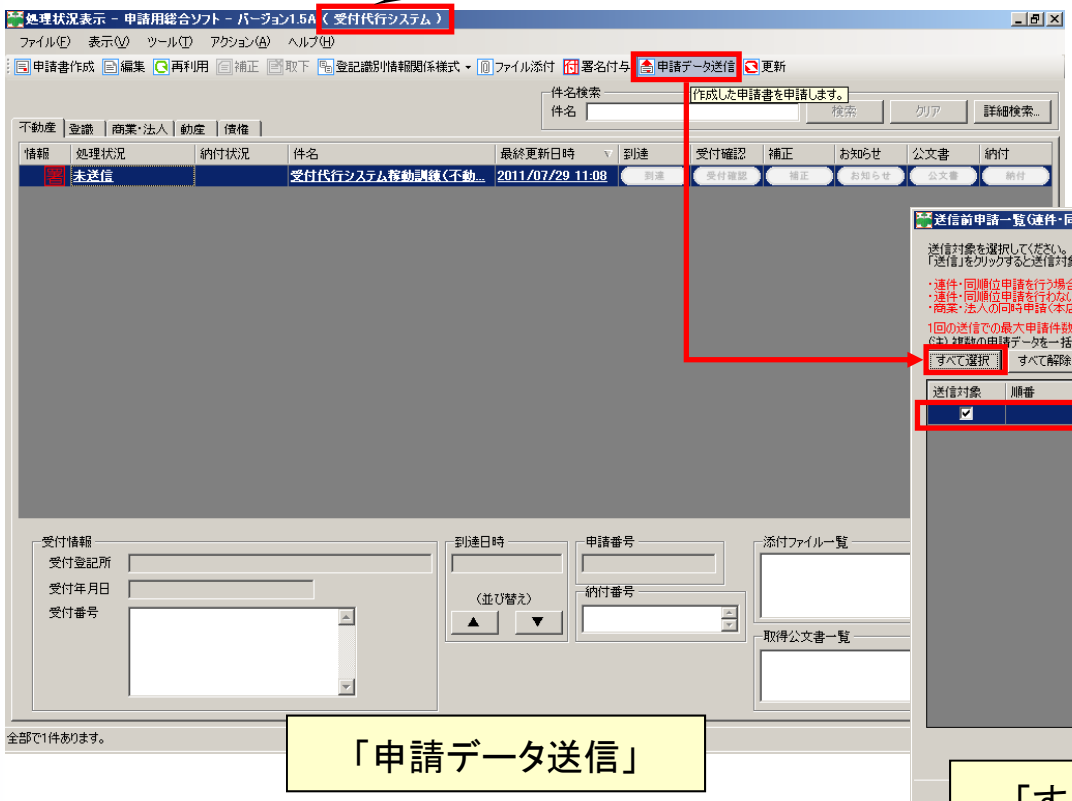




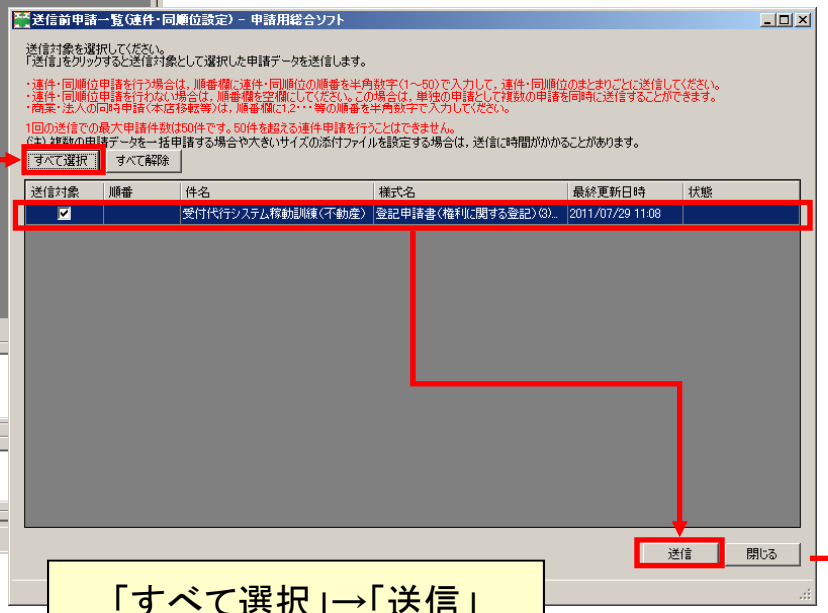
手順書　受付代行システム稼動訓練

(7)　「受付代行システム」へ申請データを送信します。

タイトルバーに「受付代行システム」と表示されていることを確認します。



「申請データ送信」



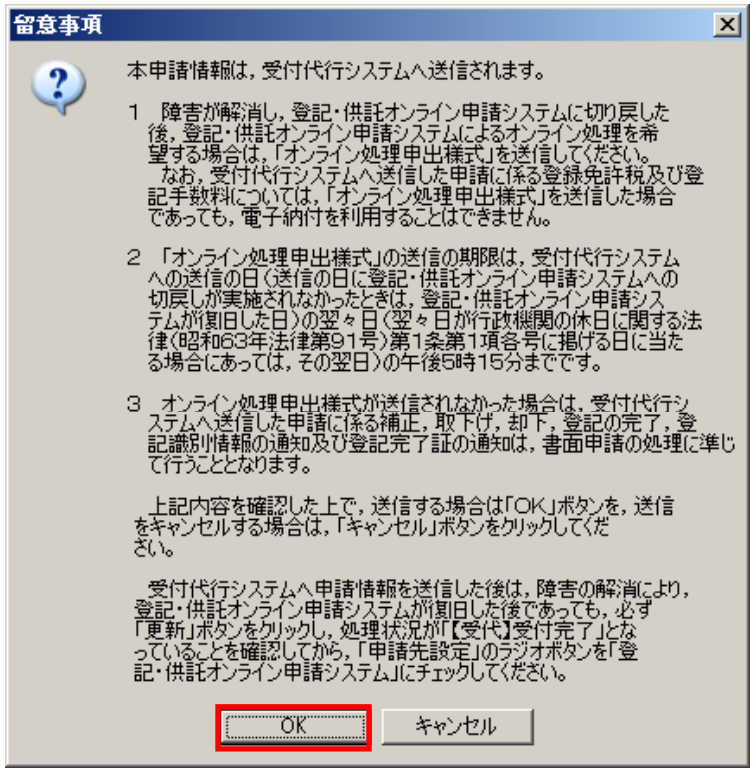
「すべて選択」→「送信」

10月8日（土）
午前9時頃から

※　時間が前後する場合がありますので，本システムのホームページのお知らせ欄をご確認願います。

（次頁に続く）

手順書　受付代行システム稼動訓練

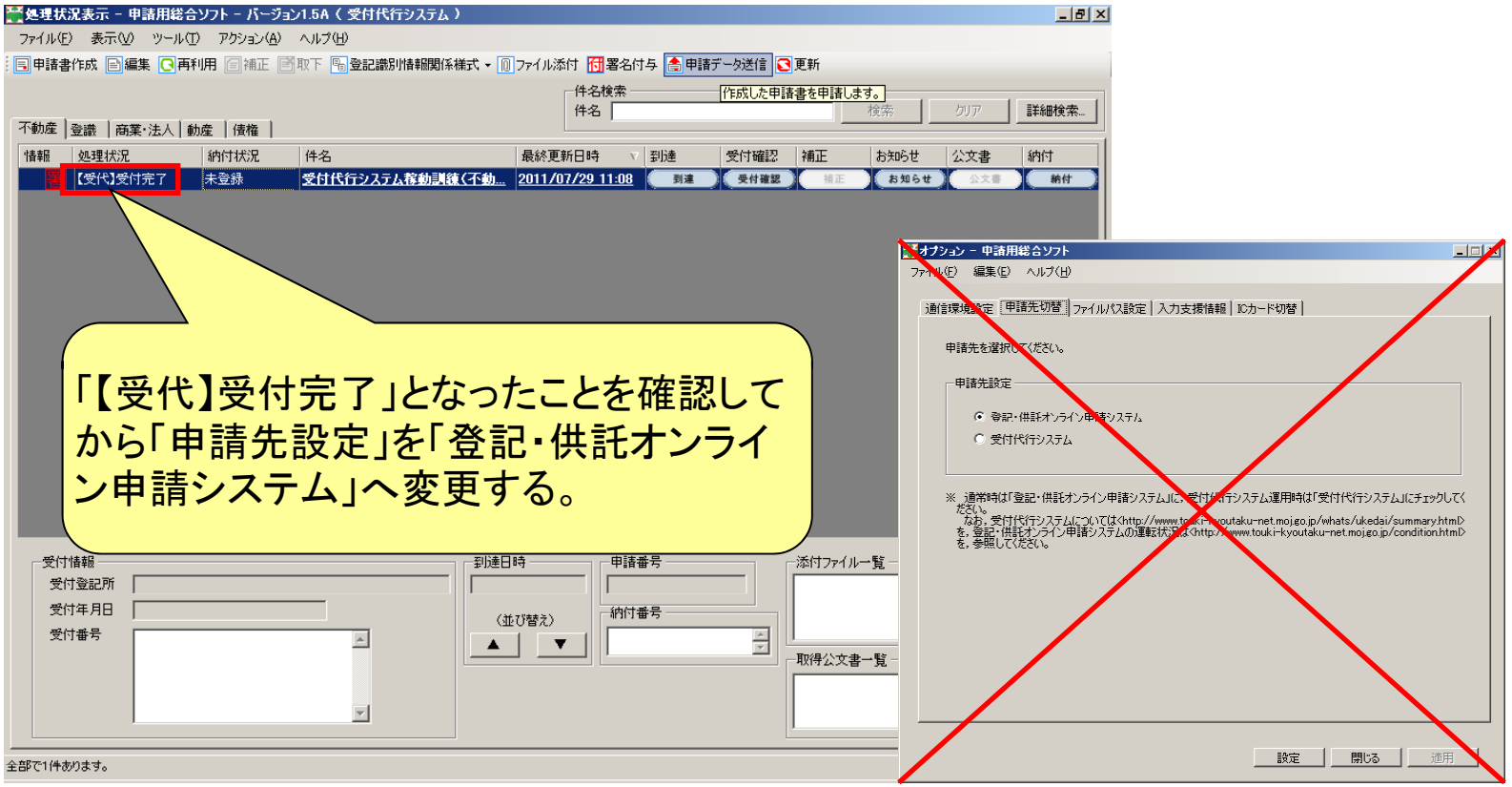


「留意事項」メッセージ→「OK」
受付代行システムへ送信されます。

手順書　受付代行システム稼動訓練

(8) 送信後，「到達・受付待ち」→「【受代】受付完了」と処理状況が更新されます（処理状況が更新されるのは，午前１０時頃からとなります。）。

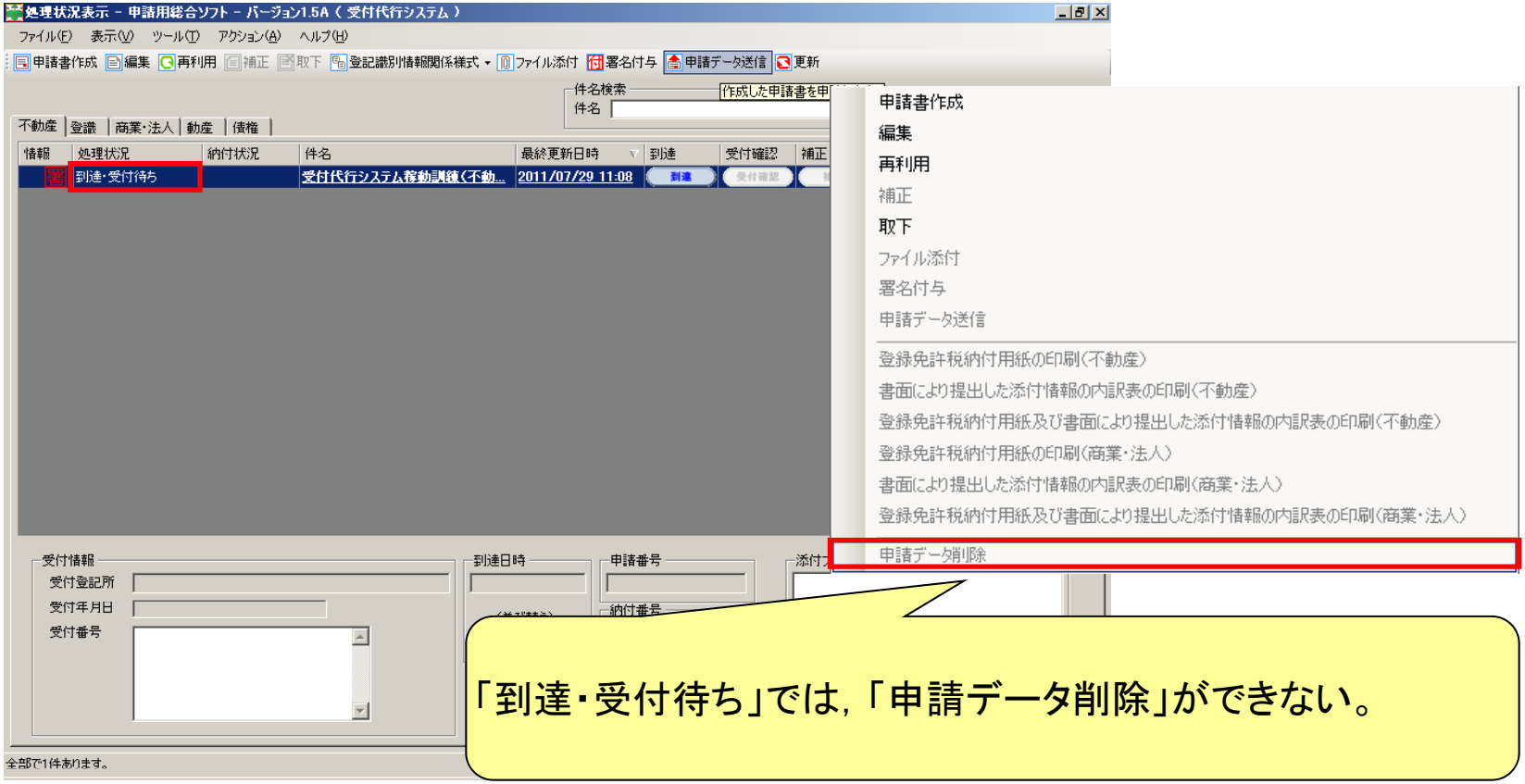
処理状況は，「申請先切替」で申請先を「受付代行システム」として設定していないと更新されません。処理状況が，「【受代】受付完了」となったことを確認するまで，申請先を「登記・供託オンライン申請システム」に切り替えないでください。



（次頁に続く）

手順書　受付代行システム稼動訓練

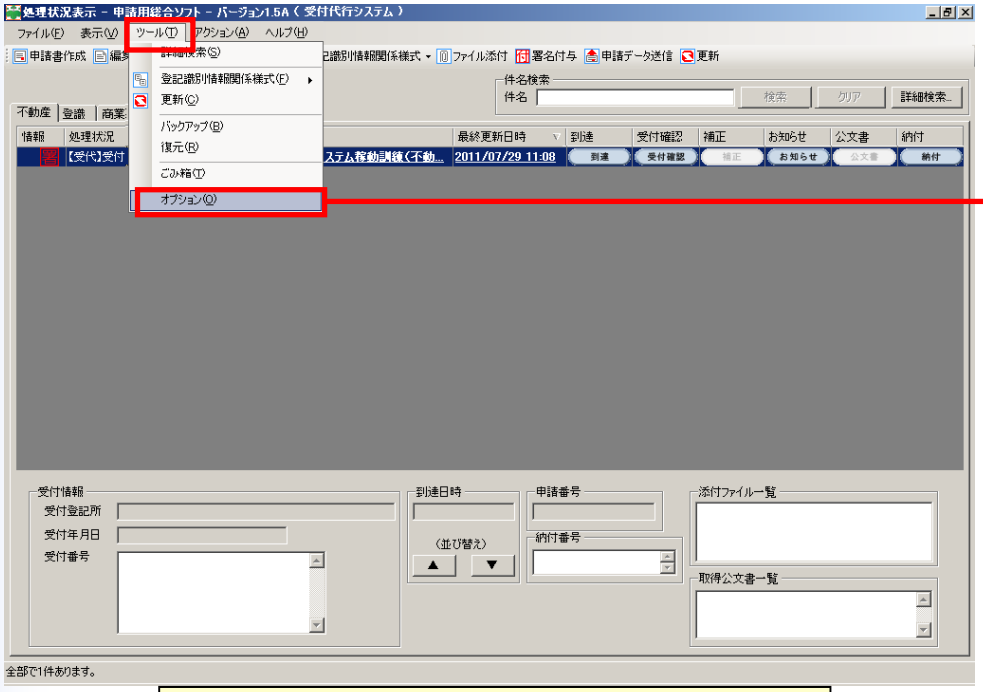
処理状況が「【受代】受付完了」となる前に訓練が終了した場合は，稼動訓練後，当該データを削除することができなくなります。



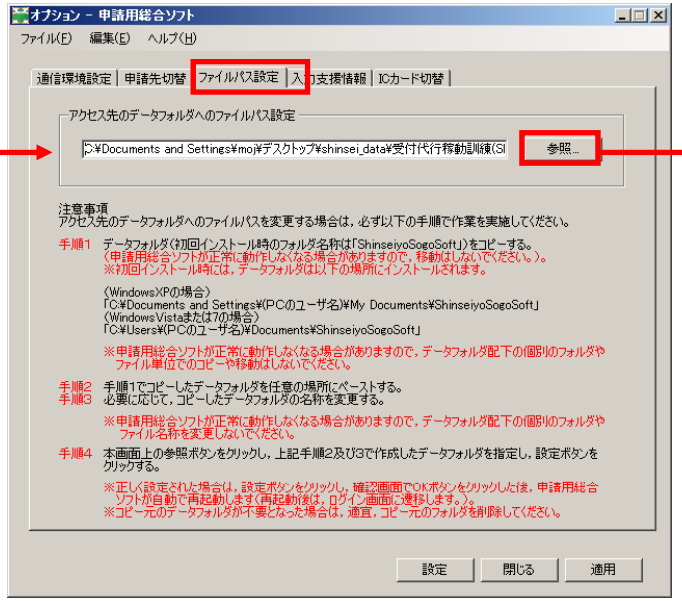
３　データフォルダ及び申請先設定を戻す

(1) 処理状況が「【受代】受付完了」に更新された後，アクセス先のデータフォルダの設定を受付代行稼動訓練用のデータフォルダから切り戻します。

※　申請用総合ソフトの初回インストール時には，データフォルダは以下の場所にインストールされます。
- WindowsXPの場合…「C:¥Documents and Settings¥(PCのユーザ名)¥MyDocuments¥ShinseiyoSogoSoft」
- WindowsVista又は7の場合…「C:¥Users¥(PCのユーザ名)¥Documents¥ShinseiyoSogoSoft」



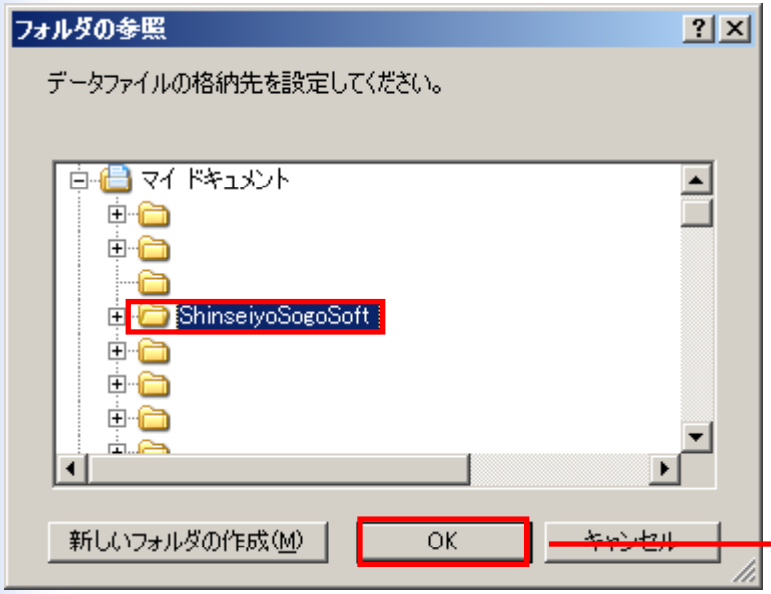
「ツール」メニュー→「オプション」



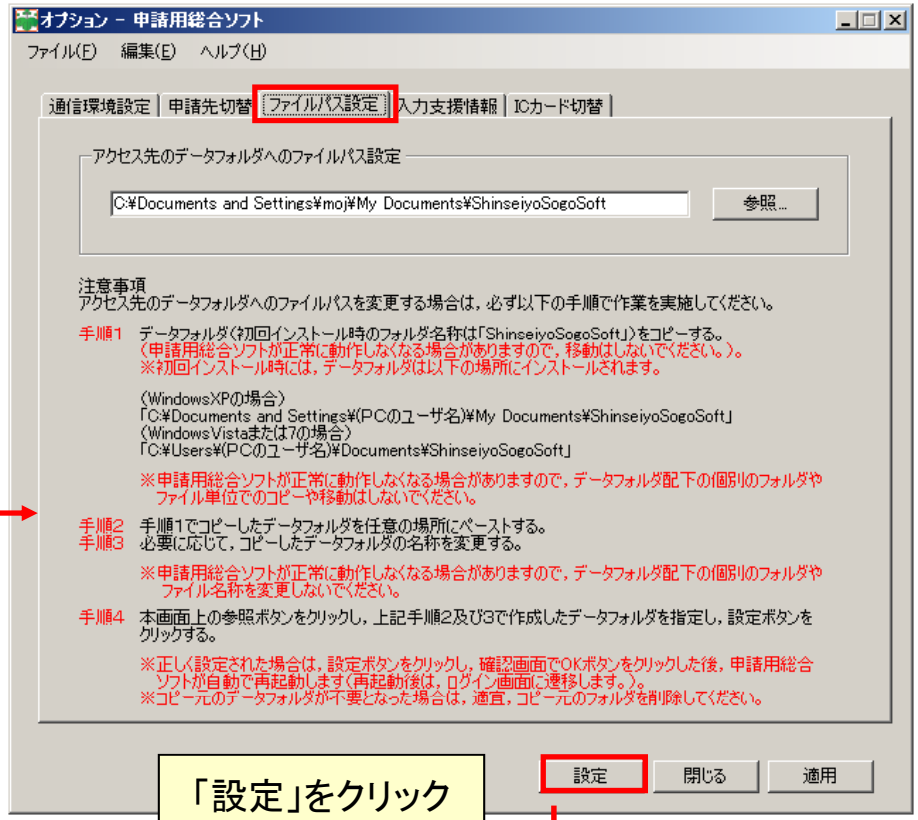
「ファイルパス設定」→「参照」をクリック

（次頁に続く）

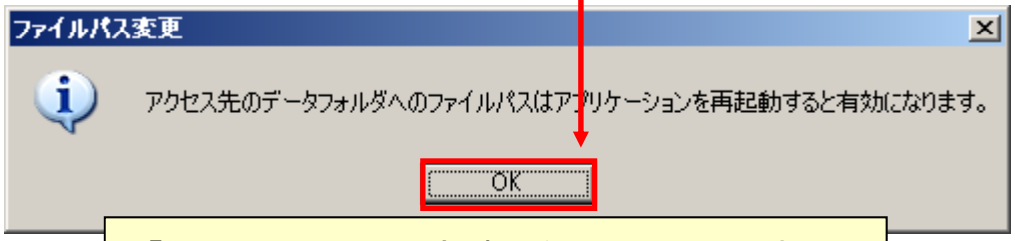
手順書　受付代行システム稼動訓練



通常使用しているデータフォルダを選択し「OK」をクリック

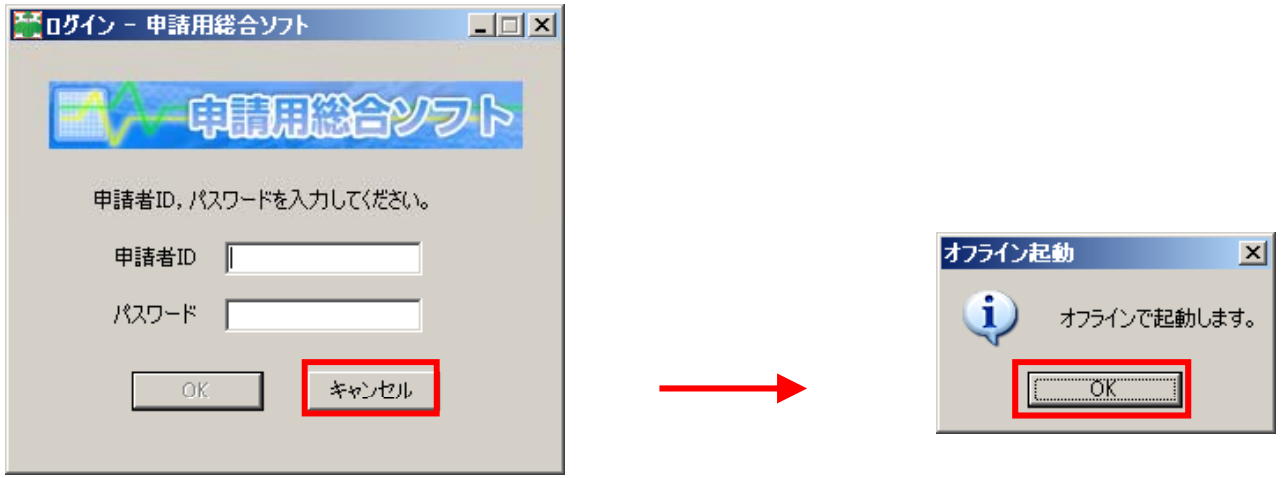


「設定」をクリック



「OK」をクリック→申請用総合ソフトの再起動

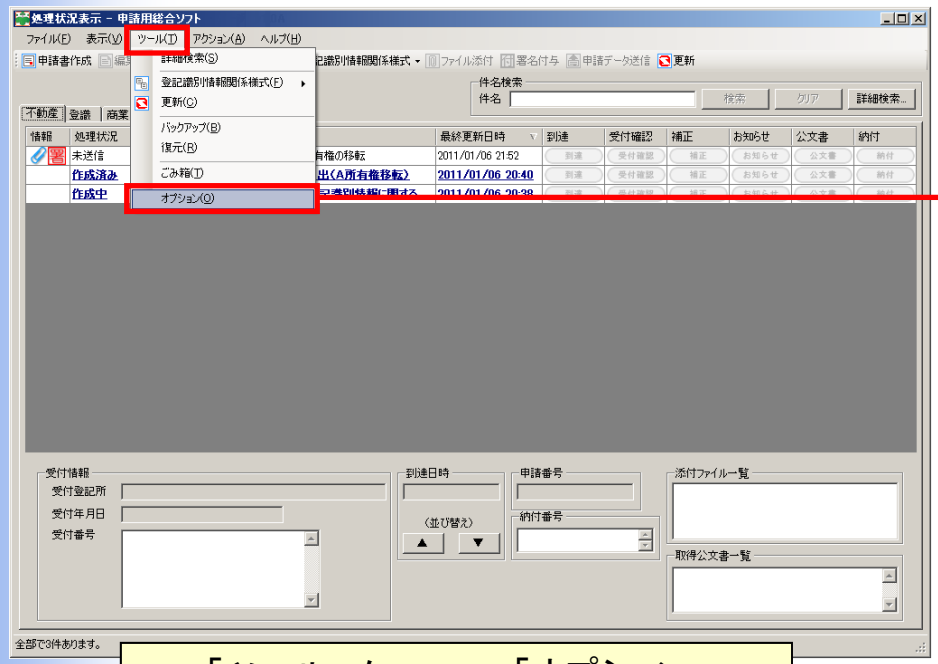
(2) 設定を通常使用しているデータフォルダに切り替えた後，申請用総合ソフトを起動します。



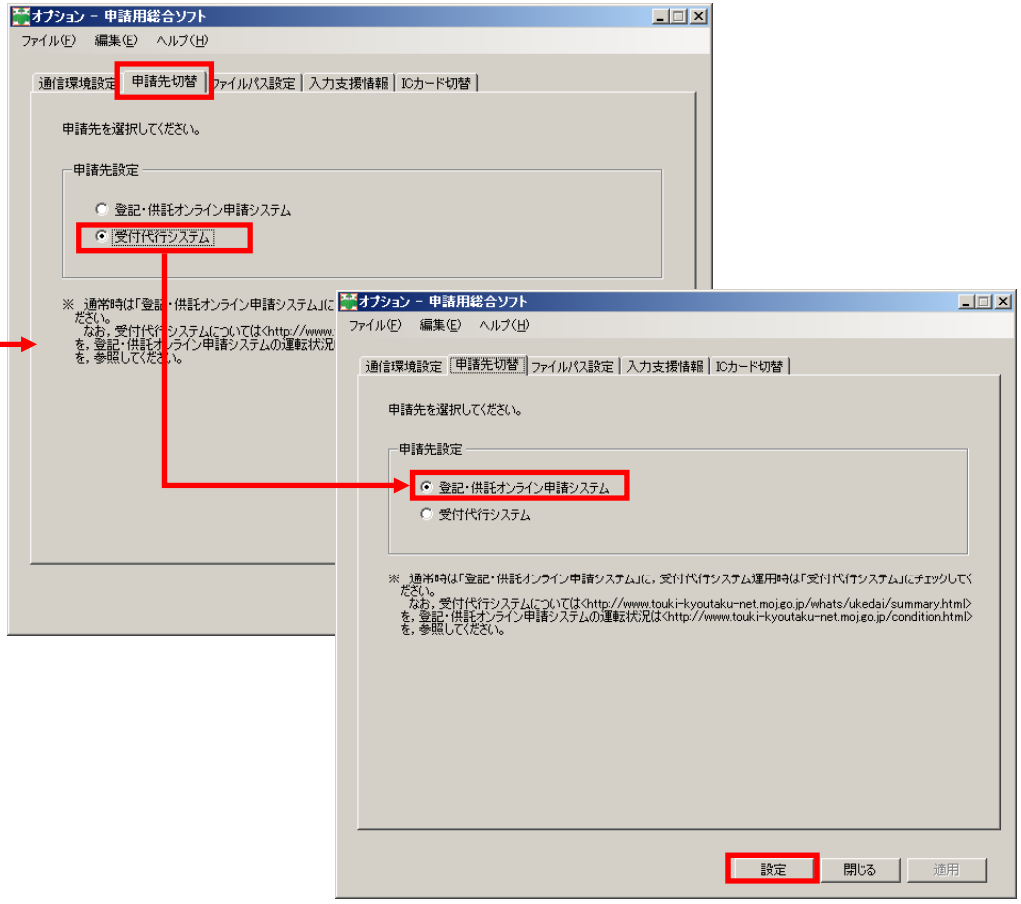
再起動後，「キャンセル」をクリックし，オフラインで起動します。

手順書　受付代行システム稼動訓練

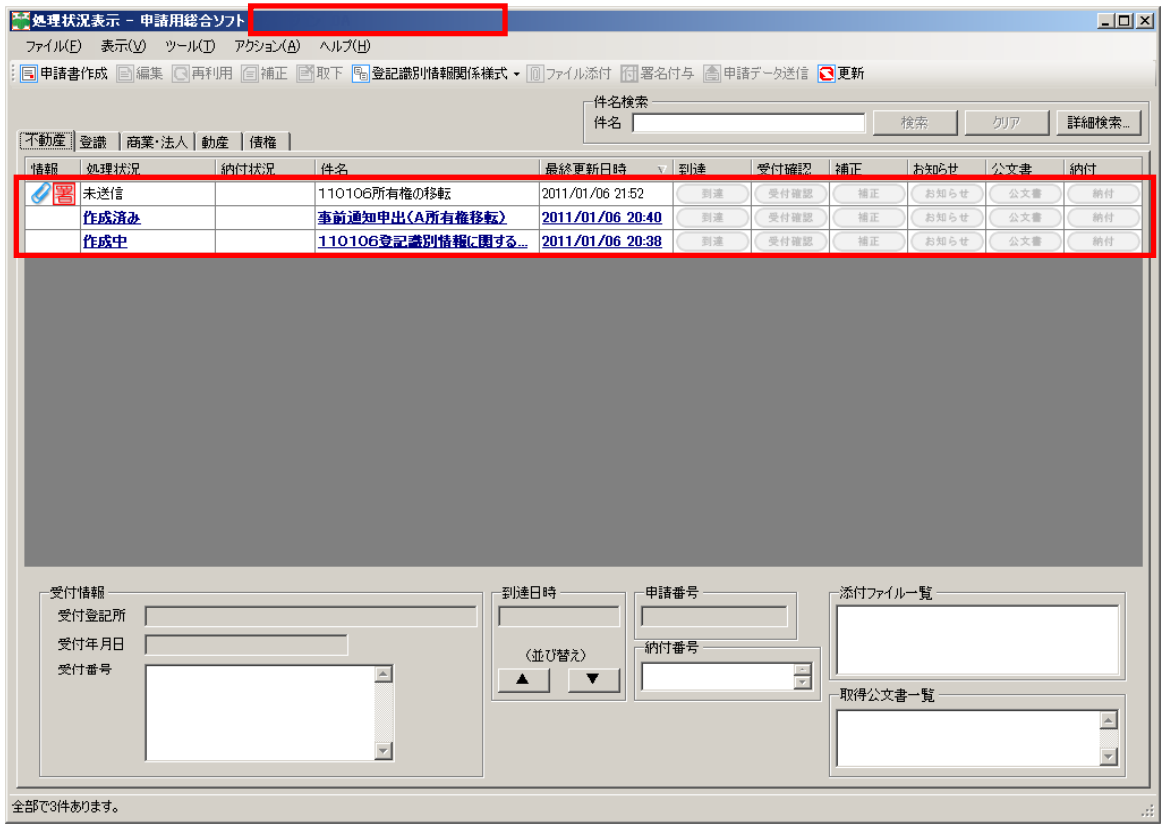
(3) 申請先設定を「登記・供託オンライン申請システム」に戻します。



「ツール」メニュー→「オプション」



「申請先切替」→「登記・供託オンライン申請システム」→「設定」

手順書　受付代行システム稼動訓練

(4) タイトルバーから「受付代行システム」の表記が消えていること及び申請データが受付代行システム稼動訓練前の状態に戻っていることを確認してください。以上で受付代行システム稼動訓練は終了です。